

地域作業療法学演習

[演習] 第3学年 後期 必修 1単位

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》○浅野葉子 朝日まどか 岩瀬義昭

【概 要】

この科目はディプロマポリシー3に関連する科目である。

地域作業療法学で学習したことをふまえ、地域における個別支援について模擬事例及び実習で経験した事例をと通して理解を深める。また、地域における集団支援の立案及び模擬的に実践を行う。施設見学等を通して地域づくりの実践について学習する。

【学習目標】

一般目標

地域における作業療法実践のために、基礎的な技術を使用することができる。

行動目標

1. 地域における個別支援の評価方法について解釈することができる
2. 地域における個別支援方法について列挙することができる
3. 地域における集団支援の評価方法について列挙することができる
4. 地域における集団支援方法について列挙することができる
5. 地域における地域づくりの評価方法について列挙することができる
6. 地域における地域づくりの実践について列挙することができる

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	個別支援プログラム立案の基礎知識	地域における作業療法実践について学習する 生活行為向上マネジメントについて学習する（概論）	岩瀬義昭
2	個別支援プログラムの立案（1）	生活行為向上マネジメントについて学習する（演習①）	浅野葉子
3	個別支援プログラムの立案（2）	生活行為向上マネジメントについて学習する（演習②） アセスメント演習シートの使い方 模擬事例演習	浅野葉子
4	個別支援プログラムの立案（3）	生活行為向上マネジメントについて学習する（演習③） プラン演習シートの使い方 模擬事例演習	浅野葉子
5	個別支援プログラムの立案（4）	生活行為向上マネジメントについて学習する（演習④） アセスメント演習シートの使い方 総合臨床実習Ⅰで担当した事例演習	岩瀬義昭 朝日まどか 浅野葉子
6	個別支援プログラムの立案（5）	生活行為向上マネジメントについて学習する（演習⑤） プラン演習シートの使い方 総合臨床実習Ⅰで担当した事例演習	岩瀬義昭 朝日まどか 浅野葉子
7	集団支援プログラム立案の基礎知識（1）	集団支援に関わる評価とプログラム立案の流れについて学習する	浅野葉子
8	集団支援プログラム立案の基礎知識（2）	集団支援に関わる評価とプログラム立案の流れについて学習する	浅野葉子
9	集団支援プログラムの立案（1）	集団支援プログラムを立案する	浅野葉子 朝日まどか
10	集団支援プログラムの立案（2）	集団支援プログラムを立案する	浅野葉子 朝日まどか
11	集団支援プログラムの実践（1）	集団支援プログラムを実践する	浅野葉子 朝日まどか

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
12	集団支援プログラムの実践（2）	集団支援プログラムを実践する	浅野葉子 朝日まどか
13	地域づくりの実践	地域づくりの実践について理解する ＊社会福祉法人ゆうゆう 錦織卓也・湯川正雄	浅野葉子 朝日まどか
14	地域づくり	地域づくりにつながる評価とプログラム立案の基礎を学習する	浅野葉子
15	まとめ	地域における作業療法の役割と地域作業療法の課題について学習する	浅野葉子

【評価方法】

レポート100%

レポートは添削後返却するので、復習に活用すること。

【備 考】

参考書：大熊明 加藤朋子 編 「標準作業療法学専門分野 地域作業療法学 第3版」 医学書院 2017年
大田仁史 著 「地域リハビリテーション原論 Ver.6」 医歯薬出版株式会社 2014年
山田孝 編 「高齢期障害領域の作業療法」 中央法規 2010年
Marijorie E.Scaffa 編 山田孝監訳 「地域に根ざした作業療法 理論と実践」 協同医書出版社 2005年
岩瀬義昭 他 編 「作業」の捉え方と評価・支援技術」 医歯薬出版株式会社 2011年
一般社団法人日本作業療法士協会 編 事例で学ぶ生活行為向上マネジメント 医歯薬出版株式会社 2015年

その他：以下のホームページも参照ください。

一般社団法人日本作業療法士協会 <http://www.jaot.or.jp/>

【学習の準備】

授業内容に関連する教科書部分を事前に読み、授業に臨むこと（予習20分）。

配布されたプリントと教科書の内容を統合し、理解を深めること（復習20分）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP3）医学の進歩によって救命ができるようになり、また平均余命も伸びてきました。これからは、健康を損なっている人、病気やけがで心身に障がいを持っている人たちが地域でその人らしい生活を営めるように、保健・医療・福祉の各分野で活躍する専門職種が連携しあって、地域全体で支援していくことが重要です。その視点を持って作業療法の専門的な知識と技術を適切に提供できる能力を身につけます。

【実務経験】

岩瀬義昭（作業療法士） 朝日まどか（作業療法士） 浅野葉子（作業療法士）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関及び介護保険施設・行政からの委託事業などでの臨床経験を活かし、担当する講義を行う。